

## JR連合 NEWS

JR産業に集う すべての仲間の JR連合への 総結集を!!

2024 年度

No. 85

2025年6月6日

日本鉄道労働組合連合会

~JR連合「東海地協」民主化に向けた取り組みを展開~

## 指令員と貨物運転士・駅係員との意見交換会を開



挨拶する石原慎太郎東海地協事務局長

JR連合東海地方協議会は5月 13 日および 5月 23 日、JR東海ユ ニオンにおいて静岡指令・東海指令 の業務に従事する役員・組合員と 貨物鉄産労で乗務や駅業務に従事 する役員・組合員との意見交換会を 開催した。JR連合からも政所大祐

事務局長や宮野勇馬企画局長、相良夏樹組織局長が参画した。本意 見交換会は13日に静岡地区、23日に名古屋地区で開催され、合わ せて約50名が参画する取り組みとなった。

通算で3回目となる今回は、事前に 貨物鉄産労側でディスカッションを行 うテーマを「大幅遅延・長時間抑止時 の運転士の休養確保と駅作業の負担軽 減」と定め、ネックとなっていること の共有や改善に向けての意見交換等を 行った。今回も、異常時の際にJR貨



物運転士がどういう状況に置かれるか、JR東海の指令員はどうい う観点で運転整理を行っているか等の共有がなされ、相互理解の向 上に繋がった。また今後、こうした知見を得て、具体的な改善にJ R貨物労使間で取り組むことが求められる旨の意見も出された。

## に対するアピール行動(5

東海地方協議会はこれに先立つ5月9日、貨物鉄 産労とともに、東海支社配属の新入社員に対し、「貨 物鉄産労」という組織や活動を知ってもらうべく、 紹介チラシ(写真右)を配布する等の取り組みを名 古屋市内で行った。



JR連合は、こうした活動を好事例として水平展開し、各地方協 議会が民主化当該単組と連携を強化し、他労組組合員らにJR連合 運動の輪を広げ、総結集を図ることに取り組んでいく。